

令和7年度(令和6年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	ア 徳山駅前駐車場 イ 熊毛インター前駐車場 ウ 徳山駅西駐車場 エ 徳山駅北口駅前広場 他 オ 代々木公園 他			所管課	ア、イ、ウ 公共交通対策課 エ 中心市街地活性化推進課 オ 公園花とみどり課
所在地	ア 御幸通2丁目20番地先 イ 大字安田1392番地の2 ウ 御幸通2丁目28番2 エ 御幸通2丁目外 他 オ 代々木通2丁目24番地 他				ア、イ、ウ 22-8426 エ 22-8438 オ 22-8431
設置年月日	ア 昭和46年6月 イ 平成15年3月 ウ 平成30年2月 エ - オ -				
設置目的	ア、イ 市街地における長時間の駐車場需要に応じ、もって道路の効用の保持と円滑な道路交通の確保を図るため、駐車場法(昭和32年法律第106号)の規定に基づき市営路外駐車場として設置した。 ウ 周南市徳山駅前賑わい交流施設及びその周辺の駐車需要に応じ、中心市街地において賑わいと交流の場を創出するとともに活性化に寄与するため設置した。 エ 徳山駅前における公衆の利便と通行の安全、円滑を図るとともに、憩いの空間とにぎわいを創出し、人々の交流を促進することで中心市街地の活性化に寄与する。 オ スポーツやレクリエーションに親しむ場としてだけでなく、市街地における環境の保全や良好な景観の形成、火災時の延焼防止、災害時における避難地等として重要な役割を果たしている。				
施設概要	ア 徳山駅前駐車場 鉄筋コンクリート造地下2階建 100台収容 イ 熊毛インター前駐車場 広場自走式 113台収容 ウ 徳山駅西駐車場 鉄骨造 125台収容 エ・徳山駅北口駅前広場(面積:約8,200㎡ 施設:水景施設、シエーター、植栽、ベンチ等) ・徳山駅南口駅前広場(面積:約3,800㎡ 施設:照明、シエーター、植栽等) ・徳山駅南北自由通路(延長:130m、幅員8m 施設:エスカレーター、エレベーター等) オ 代々木公園(面積:0.48ha 施設:ベンチ、植栽、複合遊具、健康遊具、トイレ等) ・若葉公園(面積:0.17ha 施設:ベンチ、あずまや、植栽、健康遊具、トイレ、照明等) ・青空公園(面積:0.66ha 施設:ベンチ、あずまや、植栽、複合遊具、トイレ、照明等)				
指定管理者	名称	周南ツナガルコンソーシアム			
	代表者	代表企業 野村緑建株式会社 代表取締役 野村靖宏			
	所在地	周南市大字下上875番地の25			
	連絡先	電話	0834-34-0845	E-mail	Shunan_ppp@ccc.co.jp
	ホームページアドレス	https://www.instagram.com/shunan_tsunagaru/			
指定期間	令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日	年数	5 年間		
募集方法	公募	料金制度	利用料金		
指定管理の主な業務	ア、イ、ウ 市営駐車場(徳山駅前駐車場、熊毛インター前駐車場、徳山駅西駐車場)の維持管理・運営 エ、オ 施設維持管理業務・施設運営業務				

2. 施設の運営状況

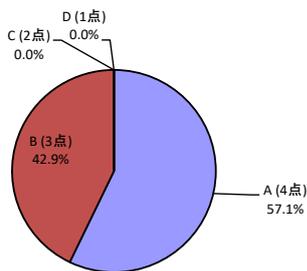
目標管理	①	目標指標名	年度	R 6年度	R 7年度
		利用料金収入(駐車場)	目標値	59,500,000	60,500,000
		実績値	81,187,400	—	
②	都市公園/駅前広場等 イベント件数(件)	目標値	30	30	
		実績値	84	—	
③	都市公園/駅前広場等 利用件数(件)	目標値	100	100	
		実績値	195	—	
④	都市公園/駅前広場等 利用団体数(団体)	目標値	40	40	
		実績値	79	—	
指定管理業務 に係る収支状況	収入	項目	収支計画額(円)	実績額(円)	
		指定管理料	26,363,000	24,967,844	
		利用料金収入	59,600,000	81,493,762	
		その他の収入			
		計	85,963,000	106,461,606	
	支出	人件費	15,989,000	23,741,212	
		物件費	14,516,000	13,900,281	
		委託料	32,458,000	34,431,160	
		納付金	23,000,000	33,843,700	
		その他			
	計	85,963,000	105,916,353		
参考	使用料収入				
	自主事業収入				
	自主事業経費				

令和7年度(令和6年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名	ア 徳山駅前駐車場 イ 熊毛インター前駐車場 ウ 徳山駅西駐車場 エ 徳山駅北口駅前広場 他 オ 代々木公園 他	
指定管理者名	周南ツナガルコンソーシアム	
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価
目標の達成状況	都市公園/駅前広場等イベント件数、都市公園/駅前広場等利用件数、利用団体数の全ての項目で目標値を大きく上回った。利用促進の積極的な取り組みを実施することで、駐車場でも追加納付金が発生するなどの成果が出ている。また、令和5年度と比較しても実績値は増加している。	A
体制・人事	職員の入れ替わりはあったものの適切に引継ぎが行われており、コンソーシアムの定例会議を実施する等、各社の連携・協力体制を構築して業務を進めている。また、職員の自主研修を実施し、スキルアップを図っている。	B
業務の運営	施設の維持管理等の指定管理業務を適正に行うとともに、自主事業の実施や地域の清掃活動、会議へ積極的に参加した。自主事業は継続事業に加えて、新たな事業も企画され、賑わいの創出や公共施設の利活用促進等に寄与した。	A
施設の維持管理(衛生・美観)	毎日スケジュールに沿って決まった時間に清掃が行われ、施設内全般について清潔が保たれている。広い場内のエリアごとに週1回集中的に清掃する取組もされている。また毎日の引継書には、清掃時の気づきや注意事項についての記入があり、職員間で清潔保持についての情報共有もなされている。また、まちの清掃活動イベントや自治会による公園清掃にも積極的に参加している。	A
施設の維持管理(点検・修繕等)	施設の巡回や定期的な点検・保守等の維持管理及び修繕業務が適切に行われ、常に安全かつ快適に施設等を使用できる状態を保っている。駐車場においては場内照明のLED化や案内図設置 など環境改善にも取り組んでいる。	B
緊急時の対応	緊急時の連絡体制の整備や消火講習やAED講習の実施、指定管理業務において必要な保険の加入など、緊急時の対応に備えている。	B
サービス向上 自主事業	駐車場では、入庫時の発券サービスや目安箱を設置し、意見をもとに駐車場内の地図の設置等に取り組み、サービス向上のための改善を実施している。駅前広場等においても、地元商店街や交通事業者等と連携したイベントを実施し、施設利用者の増加や施設の周知等に積極的に取り組んでいる。駅南側を活用した新規の自主事業を実施する等、施設や施設周辺の利活用促進、賑わいの創出・回遊性の向上等に寄与した。	A
PR・情報提供	自社ホームページにて駐車場及びその周辺の施設や店舗等の情報提供を行っている。広告配布によるプライベート・回数券の案内や、場内での手作りポップの掲示等で、分かりやすい情報提供に努めている。イベント面では、Instagramでの情報発信ほか、まちづくり関係者等が出席する会議において情報共有や周知を図るなど、PRや情報提供に努めている。成果として、駅前広場等を活用したイベント数は増加傾向にあり、利用についての満足度も高い水準となっている。	A
苦情(要望・意見)への対応	日々の引継書で職員間の情報共有がなされており、利用者からの指摘事項や、ヒヤリハット、今後の業務で注意すべきことなど、大小問わず情報共有されるようになっている。このことにより、連日の対応が必要な案件にも適切な対応が可能で、利用者へ寄り添った対応がなされている。また、市民からの意見や苦情等について適切に対応の上、モニタリング時での報告や随時情報共有が図られている。内容によっては改善案を提示し、市職員や警察等とも連携して積極的に問題解決や改善に取り組んだ。	A
情報共有	事故等問題発生時には、対応フローに基づいて迅速に現場対応がなされている。月1回のモニタリングにおいて、施設の利用状況や業務の実施状況、利用者からの要望・苦情等について、市への報告及び情報共有が定期的かつ適切に行われている。施設管理上で課題等が生じたときは、逐次市に相談や解決策の提案等があり、十分に連携が図られている。	B
利用者満足度調査	利用者に対してアンケートを実施し、利用者からの指摘事項に対しては、可能なものは速やかに改善に向け具体的対策を講じている。アンケート結果では、駅前広場等の利用について「大いに満足」、「満足」の回答を合わせて74%。広場等の印象についても、「きれい」の回答が81%と高い満足度が得られている。都市公園の利用については「大いに満足」、「満足」の回答が56%を占めている。駐車場については利用料金や施設の老朽化についての意見はあるが、苦情はほとんどなく、職員の接遇をはじめ利用者の満足度は高い。	A
収支状況	外的要因による人件費や物価高騰等によるコストの増加はあるが、駅前広場等や都市公園の利活用促進や、駐車場回数券の営業活動、定期的に実際の駐車台数を確認することにより(駐車券紛失等の対応によりシステムで管理している駐車台数とのズレを修正)満車の表示が早めに出てしまう事象を防ぐ等の収入増に向けた取組により目標値を上回る利用料収入を確保しており、結果的には収入が支出を上回り、運営状況は安定している。	A
経理事務の状況	適正な経理事務を行うとともに、利用料に関して疑義が生じた際には、逐次市と協議し、適切に徴収・管理を行っている。	B
コンプライアンス	指定管理業務に係る法令等を遵守する体制が施設に応じて取られおり、協定書等で定める報告書等の提出物を適切に市に提出している。また、自主研修としてコンプライアンス研修を受講するなど、法令遵守に努めている。	B
指定管理期間としては2年が経過し、維持管理や施設運営のノウハウが蓄積されてきたこともあり、各指標は目標値を大幅に上回った。自主事業として開催された「周南蚤の市・よしみちの秋」等の継続事業に加え、新規事業として開催された「周南海の市」では、駅南側エリアの利活用についてポテンシャルを引き出すことにもつながり、新たな賑わいの創出に寄与した。引き続き管理対象である公共施設を、点ではなく面として一体的な管理運営を行い、施設の利活用促進や市民サービスの向上、賑わいの創出に努めていただきたい。		総合評価 A
		平均点 3.6

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

